

3R全国ネット主催 『振り返り集会』



約40万筆に及ぶ国会請願署名が2011年8月末に採択された後、2013年9月に始まった環境省と経済産業省の容器包装リサイクル法見直しの合同会合“合同審議会”は、2016年5月31日に終了することになりました。3R全国ネットの発足から10年、前身の容器包装法改正全国ネットから数えると、実に13年が経ちました。(賛同団体の中には、法制定前の1990年代前半から20年以上も容器包装の問題に係ってきた方々も存在します。)

欧州では意欲的な循環経済政策が打ちだされていますが、日本の厳しい社会情勢の中で、私たちは審議会の結果をどう評価し、今後にどのように生かしてゆけばよいでしょうか。審議会委員であった学識者の方にお話しいただき、振り返りたいと思います。

他方、昨年末の気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)で合意された“パリ協定”には、日本から“2030年に26%削減(2013年比)”の約束草案が届けられました。環境派の市民からは“低過ぎる”と批判されていますが、それでもこの計画では、CO₂排出量の増えている家庭や業務部門で40%もの削減が求められており、現在の延長線上ではどうも実現できません。このような将来像からバックキャストし、容器包装等をめぐるごみ問題に対して私たちはどのように向き合っていけばよいか、学識者の方からお話しいただき、一緒に考えましょう。

【プログラム】

- 報告 ■ 『合同審議会の報告』 3R全国ネット副運営委員長
- 講演 ■ (仮) 『資源効率性の高い循環型社会構築に向けた、
合同審議会の成果と課題、各当事者に求められる役割』
森口祐一さん(東京大学大学院教授)
- 講演 ■ (仮) 『パリ協定で目指すCO₂削減からバックキャストで考える、
日本のごみ問題解決のための処方箋』
倉阪秀史さん(千葉大学教授)
- 発言 ■ 賛同団体からの会場発言

■日時 10月21日(金)13:00~16:30 (開場 12:30)

■主催 容器包装の3Rを進める全国ネットワーク

■資料代 500円

■定員 90名

⇒申し訳ありませんが、定員超過の場合は抽選とさせていただきますので、予めご了解ください。

■会場 全水道会館(文京区本郷) 5F (中会議室)

- ・JR水道橋駅 東口(お茶の水駅より)下車2分
- ・都営地下鉄三田線水道橋駅 A1出口1分

→こちらのWEBサイトでご確認ください。

<http://www.mizujoho.com/front/bin/ptlist.phtml?Category=9177>

【お申込について】

- ① メールの方は、件名を「10/21 集会申込」として「氏名」「所属」「連絡先」を明記の上、事務局までお申し込み下さい。→E-mail：reuse@citizens-i.org
- ② FAXの方は、以下の「振り返り集会申込書」にご記入の上、事務局に送信下さい。
- ③ なお、たいへん申し訳ありませんが、定員超過の場合は抽選とさせていただきますので予めご了解ください。

申込書

■ F A X (03-3263-9463) 送信→3R全国ネット事務局宛

氏 名	
所 属	
連絡先	TEL () FAX () メール @

* 御記載いただいた個人情報は、集会の参加者集約とご連絡のみに使用いたします。

【問い合わせ先】

容器包装の3Rを進める全国ネットワーク事務局

E-mail reuse@citizens-i.org

URL <http://www.citizens-i.org/gomiO/>

〒102-0082 東京都千代田区一番町9-7-一番町村上ビル6F 市民運動全国センター内

TEL/03-3234-3844 FAX/03-3263-9463